



まちの話題



妻トヨ子さん（右）とともに厚生労働大臣表彰の伝達式に臨む信男さん



厚生労働大臣表彰受賞

失明を乗り越え理療院を開業
む小澤信男さん(75)＝西根道ノ町＝が障害者自立更生等厚生労働大臣表彰を受賞しました。

小澤さんは20歳ころに網膜剥離を発症、5年ほどで視力を失いました。失意の中でしたが、長女を授かったことで奮起し、マッサージの資格を取得。昭和47年に理療院を開業し、今も仕事に励んでいます。小澤さんは「皆さんに支えられてここまで来れた。体力が続く限り地域の皆さんの健康に貢献したい」と話していました。

一緒に暮らすひ孫と笑顔で談笑するミヤさん



長寿のお祝いを家族で

100歳になっても畑仕事が日課
高橋ミヤさん＝六原下小路＝は12月15日、満100歳の誕生日を迎えました。同日、高橋由一町長らが自宅を訪れ、記念品などを贈り、長寿を祝いました。

ミヤさんは故・常雄さんと結婚。家業の農家を手伝いながら4人の息子を育て、孫5人、ひ孫10人に恵まれました。今でも畑仕事を日課にし、収穫した小豆や大豆を子どもたちに贈るのが楽しみだといいます。一緒に暮らす孫の美穂さんは「長生きしてくれてうれしい。これからも元気でいてほしい」と話していました。

郷土カルタ選手権大会

第6回金ヶ崎町郷土カルタ選手権大会（町自治会長連絡協議会主催）は1月9日、中央生涯教育センターで開催されました。子どもたちの郷土理解を深め、地域に愛着を持って生活してもらおうと毎年開催。選手たちは、読み手の声と札に集中していち早く札を取ろうと競い合いました。



札に向かって勢いよく手を伸ばす

矢作 實 団長（右）を筆頭に行進を行う団員



金ヶ崎町消防出初式

平成28年金ヶ崎町消防出初式は1月7日に行われ、団員ら約300人と消防車両が金ヶ崎町役場を出発し、町内を堂々と行進しました。町文化体育館で行われた式典で、矢作 實 消防団長は「いついかなる時にもわれわれは出動し、1万6,000町民の安全・安心のためにやっていかなければならない」と訓示しました。

保育園にサンタさんがやってきた

サンタクロースがヘリコプターに乗って町内3つの保育園を訪れ、プレゼントを配りました。園児たちはサンタの登場に大興奮。たいよう保育園の渡邊つる代園長は「空からサンタさんがくるのは子どもたちにとって夢のような体験。この体験で多くの子どもに夢をもってもらえれば」と目を細めていました。



ヘリコプターを降り、園児のもとに迎うサンタクロース

地元の中生も大勢参加し、70連風を揚げました



絆 思い思いにたこを揚げて 深める凧上げ&B級グルメ

第6回凧上げ大会&B級グルメ大会（三ヶ尻地区地域活性化委員会主催）は12月11日、三ヶ尻地区生涯教育センターで行われました。幼児から高齢者まで地区民約300人が参加し、思い思いにたこ揚げを楽しみました。たこ揚げの後は地元産食材を使ったB級グルメが振る舞われ、地域の絆を深めました。